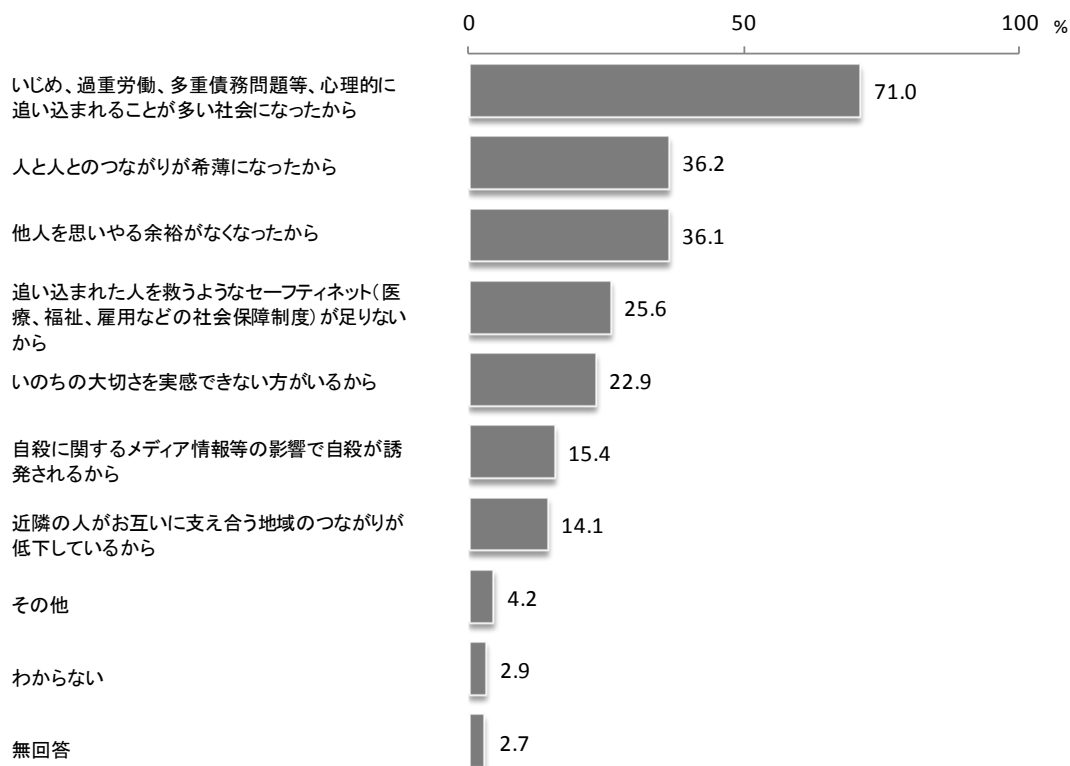


## 5 自殺を防ぐための対策について

### (1) 多くの自殺が生じる原因

「いじめ、過重労働、多重債務問題等、心理的に追い込まれることが多い社会になったから」が71.0%

問27 県内では、毎年1,100人以上の方が自ら命を絶っており、大きな社会問題となっています。あなたは、なぜ、これだけ多くの自殺が生じていると思いますか。【〇は3つまで】

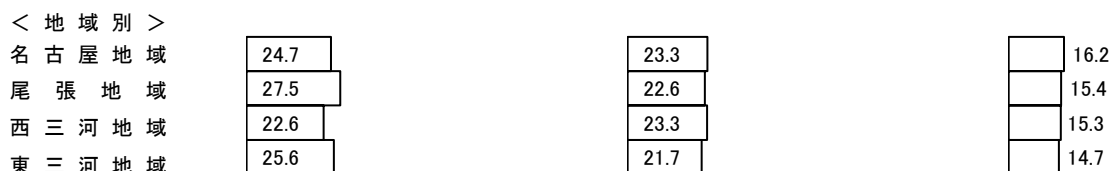
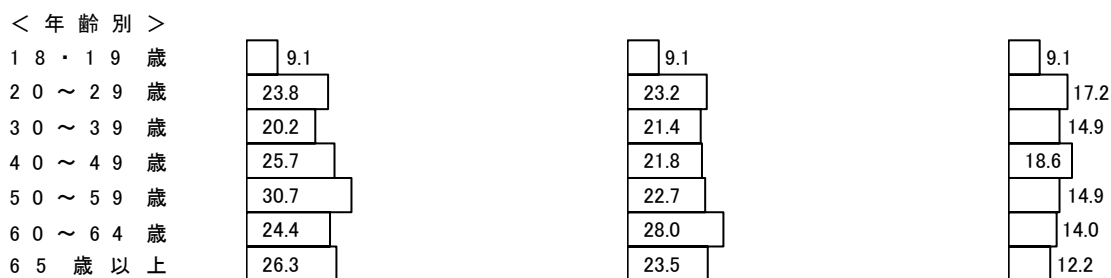
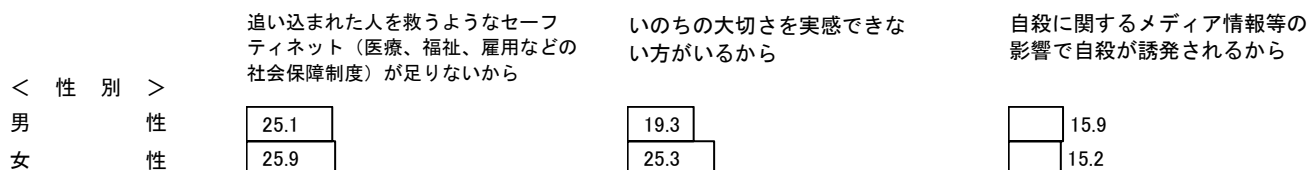
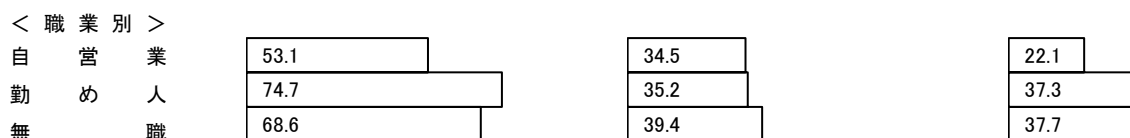
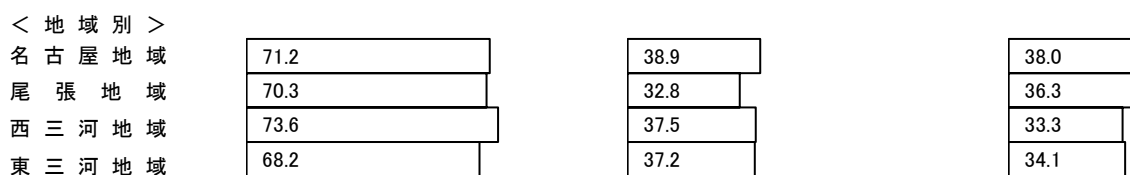
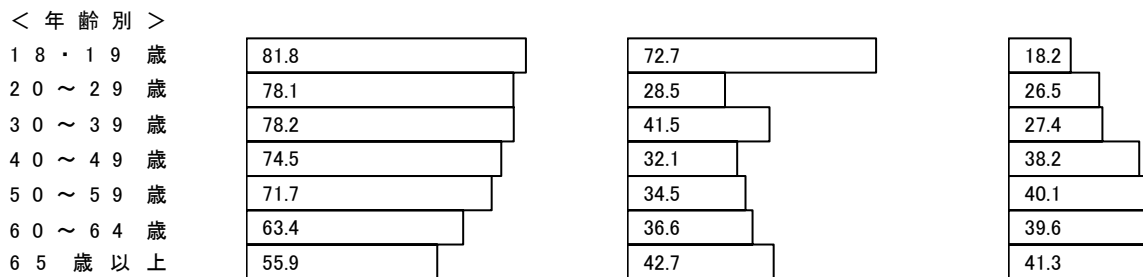
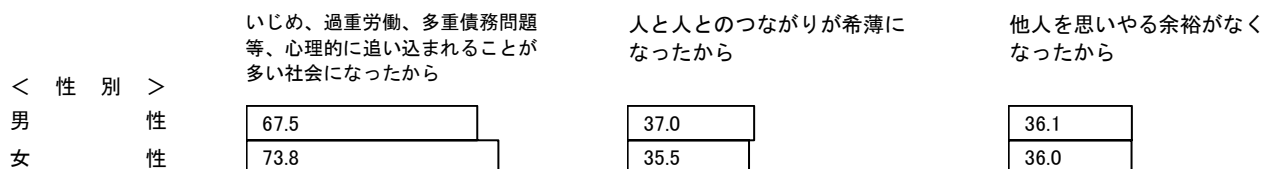


件数=1,501

多くの自殺が生じる原因について、「いじめ、過重労働、多重債務問題等、心理的に追い込まれることが多い社会になったから」と答えた人の割合が71.0%と最も高く、続いて「人と人とのつながりが希薄になったから」(36.2%)、「他人を思いやる余裕がなくなったから」(36.1%)の順になっている。

# 多くの自殺が生じる原因（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

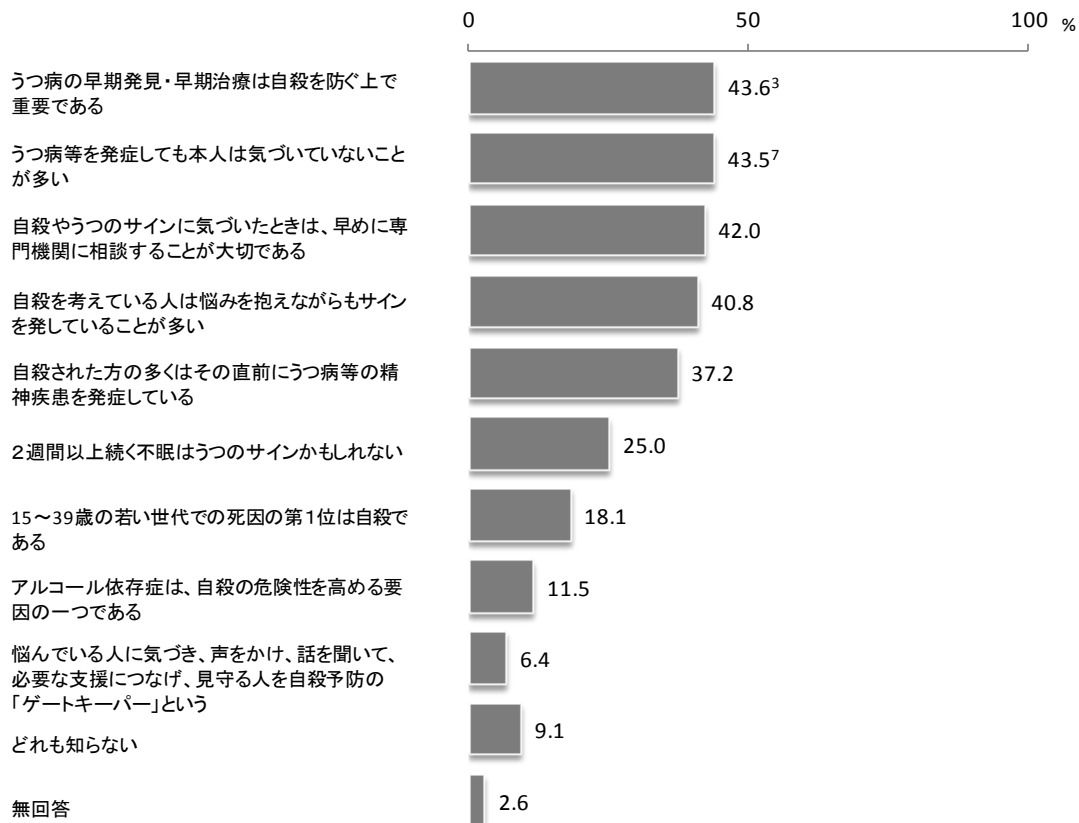


## (2) 自殺やうつ病に関する知識

「うつ病の早期発見・早期治療は自殺を防ぐ上で重要である」が43.6<sup>3</sup> %

「うつ病等を発症しても本人は気づいていないことが多い」が43.5<sup>7</sup> %

問 28 自殺やうつ病について、あなたが知っているものはどれですか。【〇は複数可】



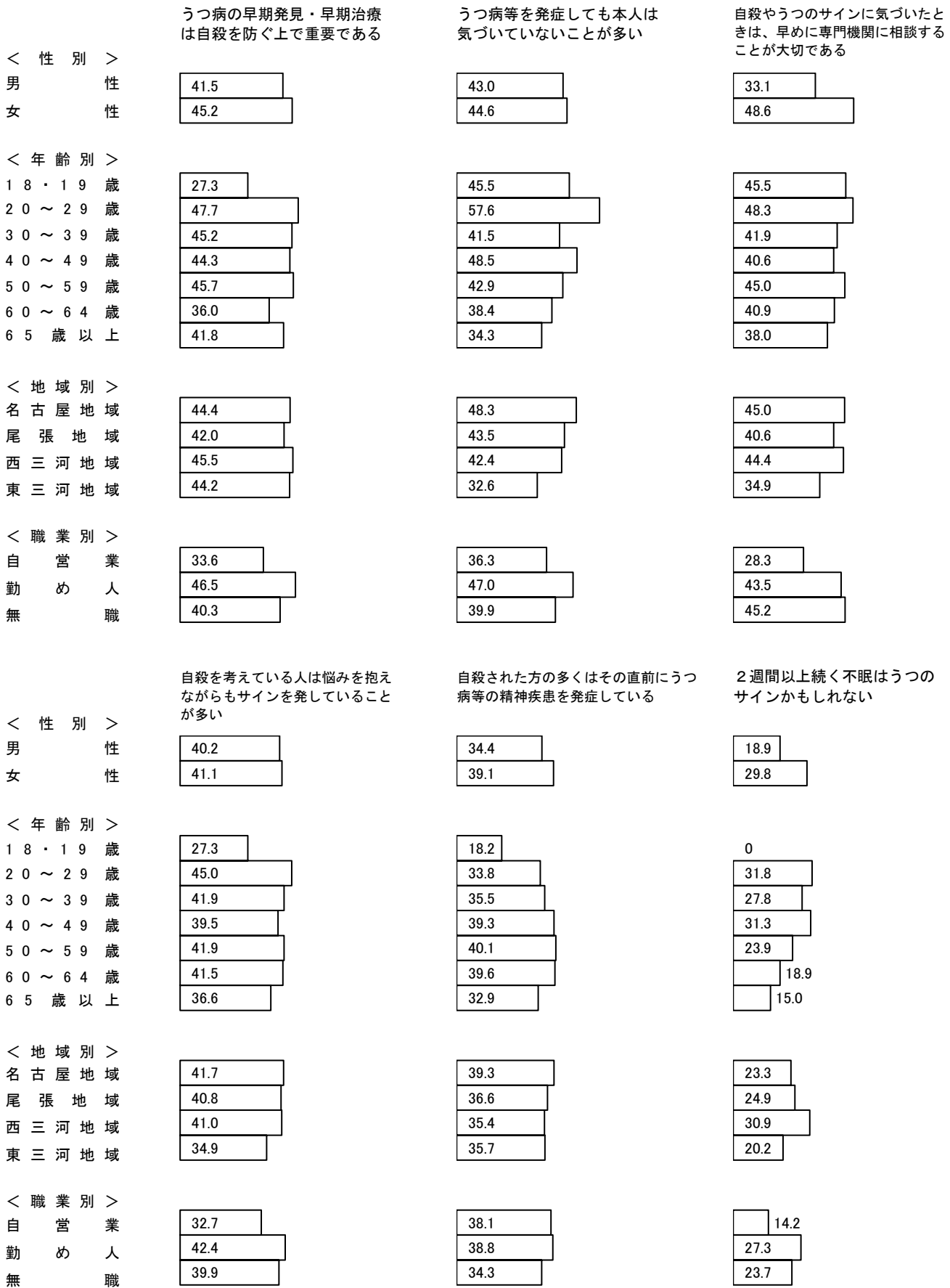
件数=1,501

自殺やうつ病に関する知識について、「うつ病の早期発見・早期治療は自殺を防ぐ上で重要である」が43.6<sup>3</sup> %と最も高く、続いて「うつ病等を発症しても本人は気づいていないことが多い」(43.5<sup>7</sup> % )、「自殺やうつサインに気づいたときは、早めに専門機関に相談することが大切である」(42.0%) の順になっている。

一方で、「どれも知らない」と答えた人の割合は、9.1%となっている。

# 自殺やうつ病に関する知識（性別、年齢別、地域別、職業別）

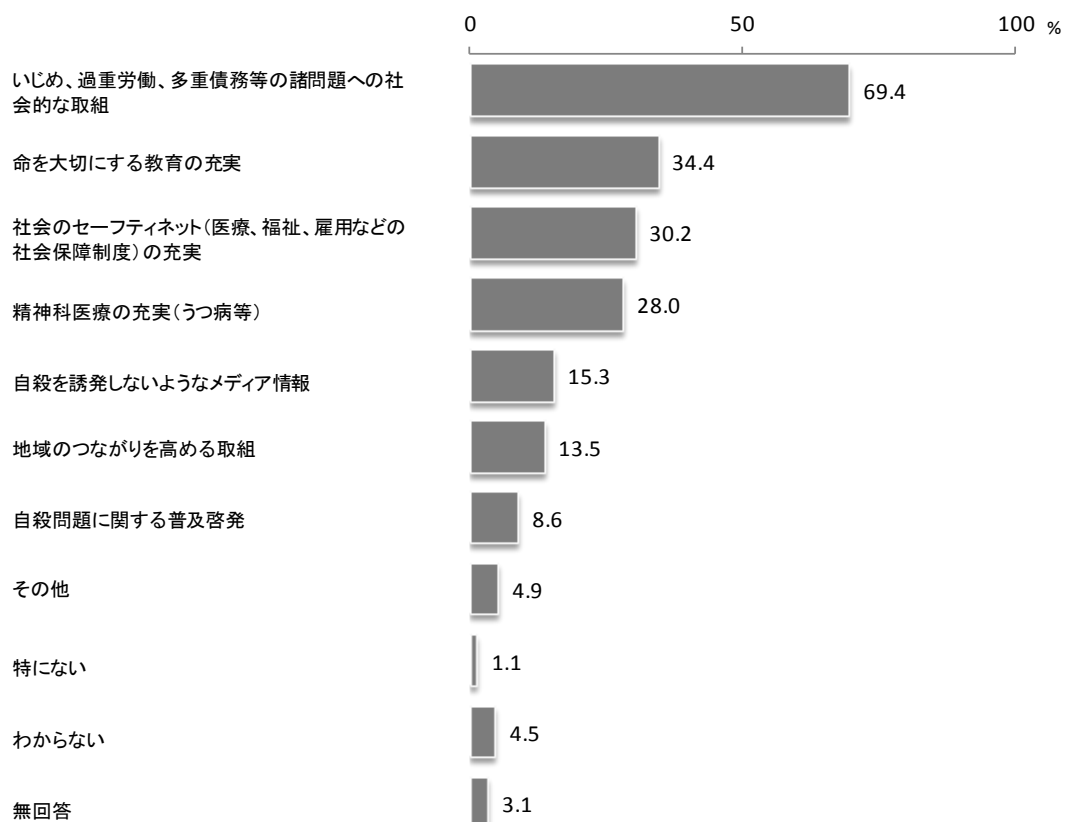
(%)



### (3) 自殺を防ぐために必要な取組

「いじめ、過重労働、多重債務等の諸問題への社会的な取組」が69.4%

問 29 自殺を防ぐためには、今後、どのような取組が必要だと思いますか。【〇は3つまで】

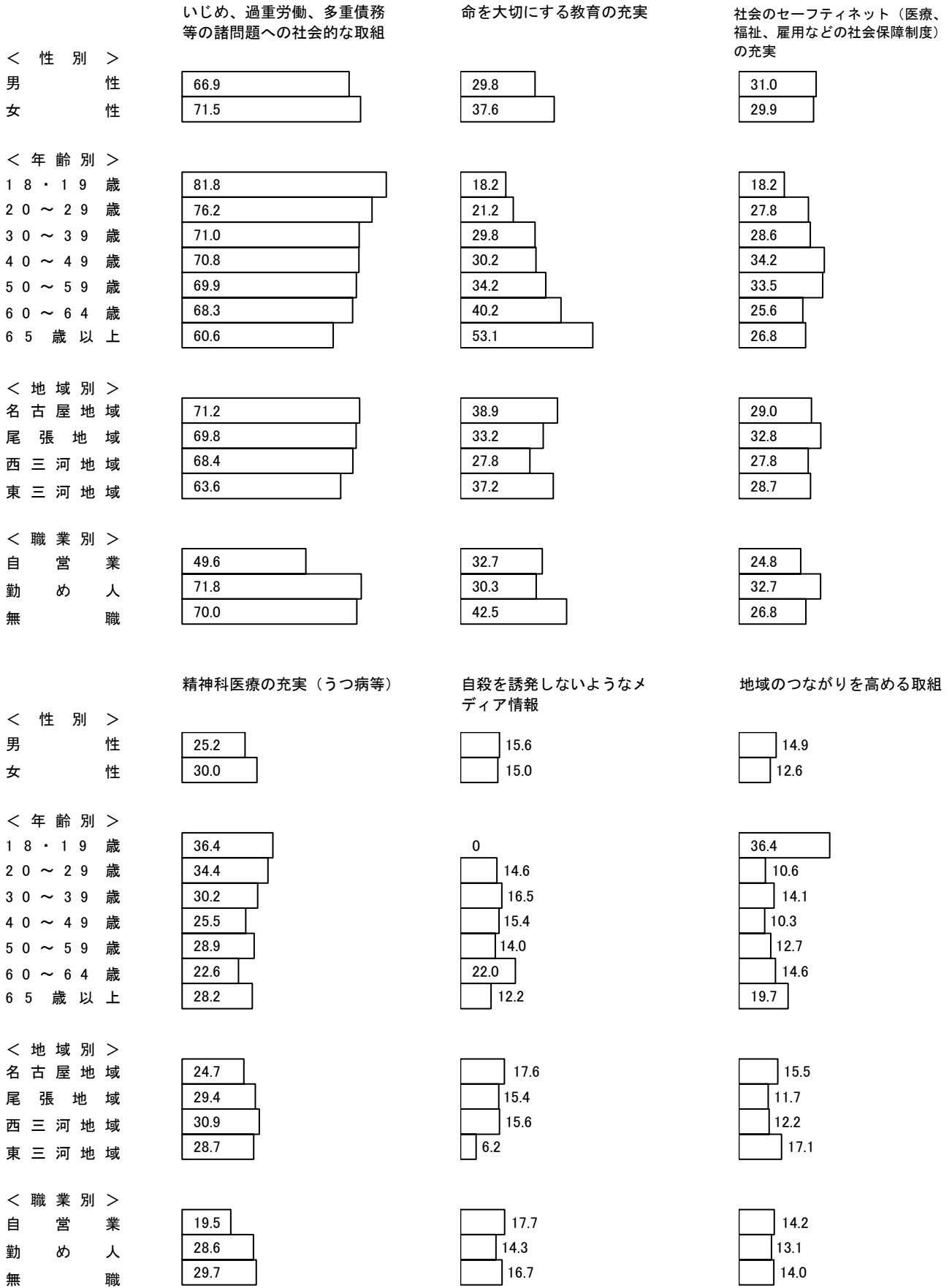


件数=1,501

自殺を防ぐために必要な取組について、「いじめ、過重労働、多重債務等の諸問題への社会的な取組」と答えた人の割合が69.4%と最も高く、続いて「命を大切にする教育の充実」(34.4%)、「社会のセーフティネット(医療、福祉、雇用などの社会保障制度)の充実」(30.2%)の順になっている。

# 自殺を防ぐために必要な取組（性別、年齢別、地域別、職業別）

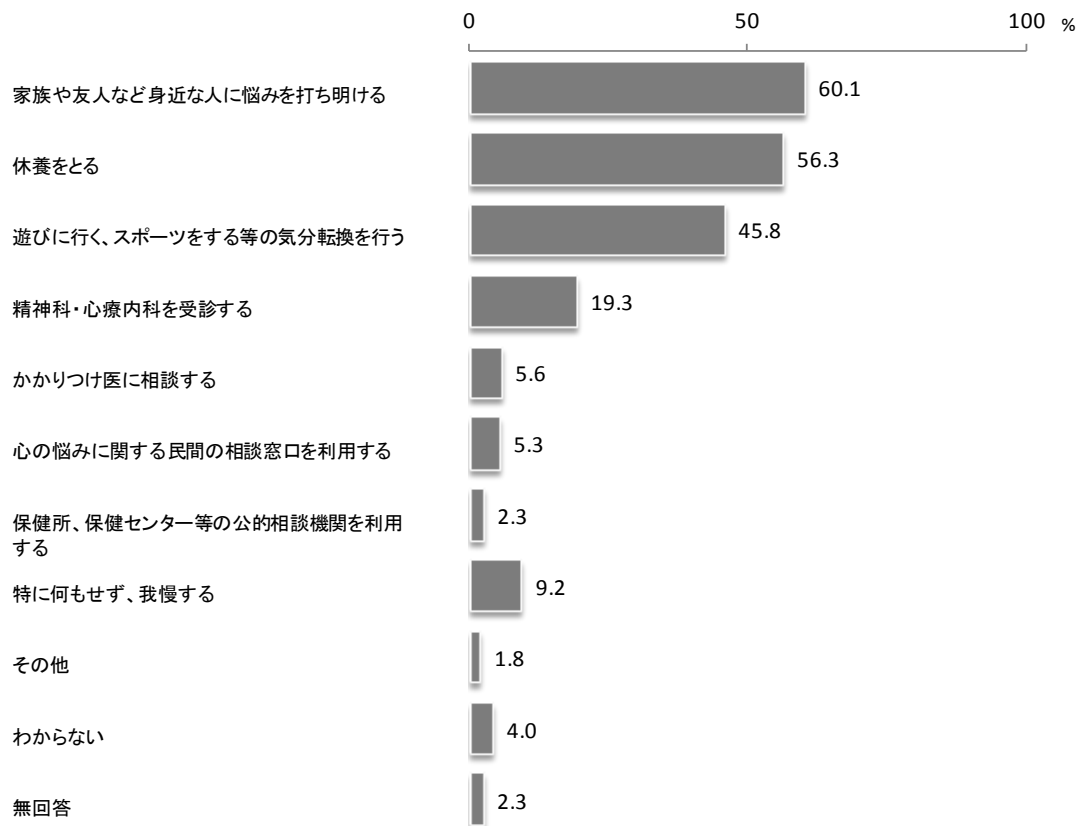
(%)



#### (4) 心の悩みを抱えた場合の対処法

「家族や友人など身近な人に悩みを打ち明ける」が60.1%

問30 自分自身が心の悩みを抱えた場合、あなたならどうしますか。【〇は3つまで】



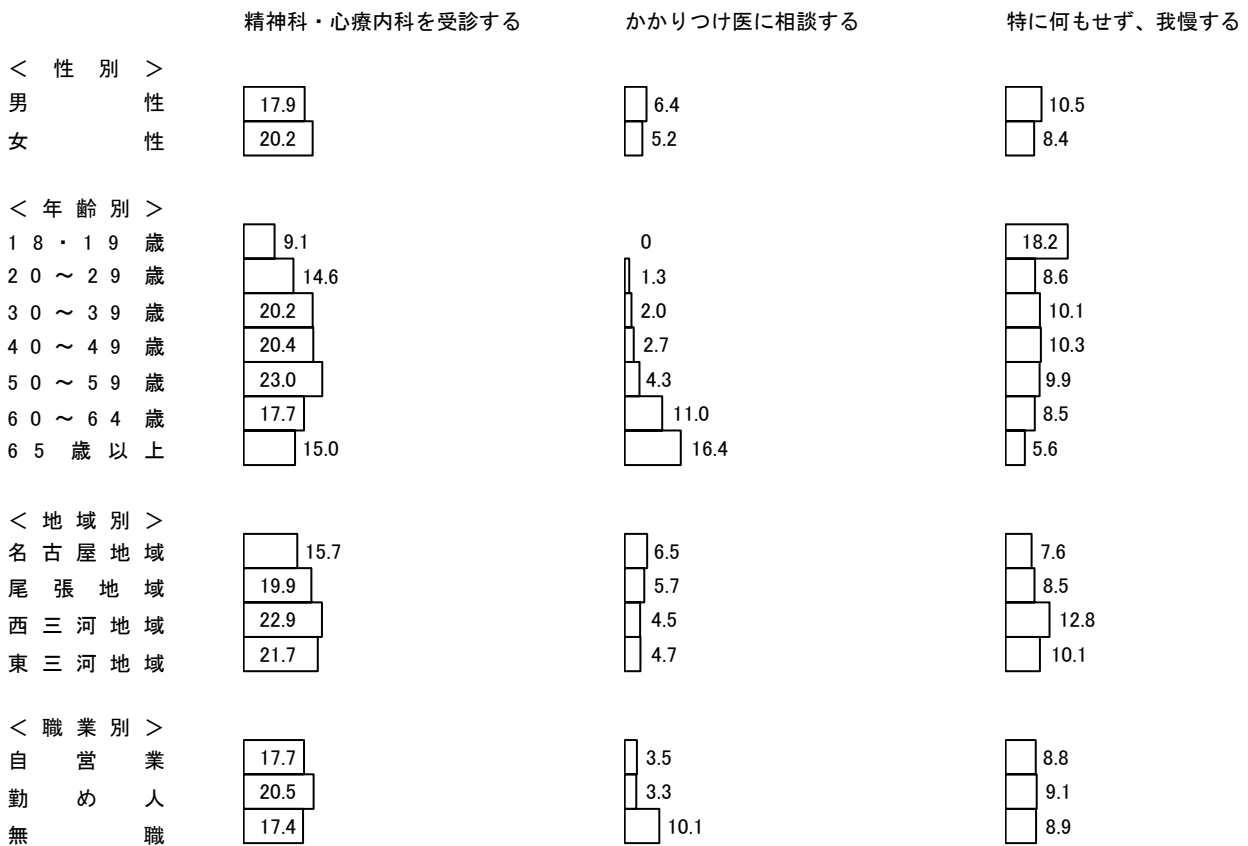
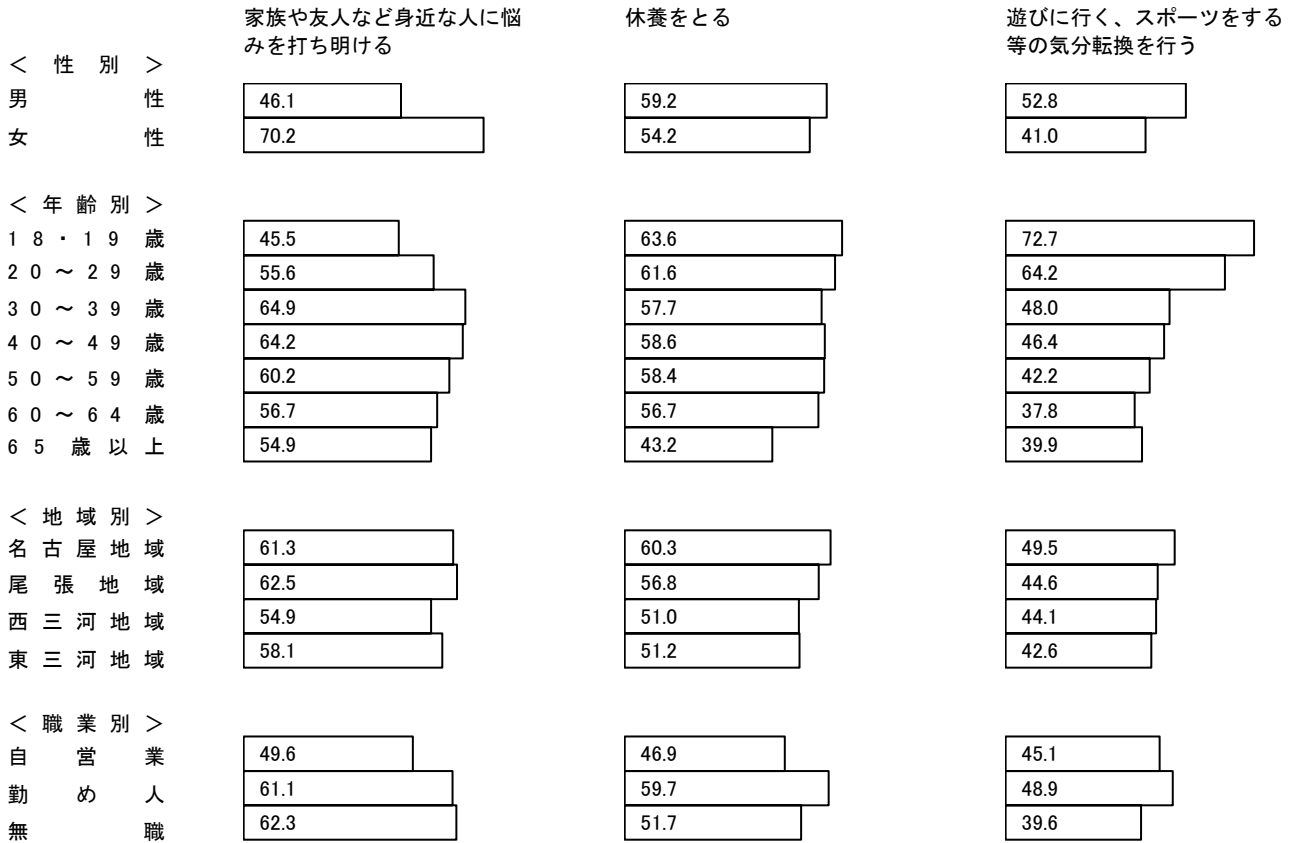
件数=1,501

心の悩みを抱えた場合の対処法について、「家族や友人など身近な人に悩みを打ち明ける」と答えた人の割合が60.1%と最も高く、続いて「休養をとる」(56.3%)、「遊びに行く、スポーツをする等の気分転換を行う」(45.8%)の順になっている。

一方で、「特に何もせず、我慢する」と答えた人の割合は、9.2%となっている。

# 心の悩みを抱えた場合の対処法（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)





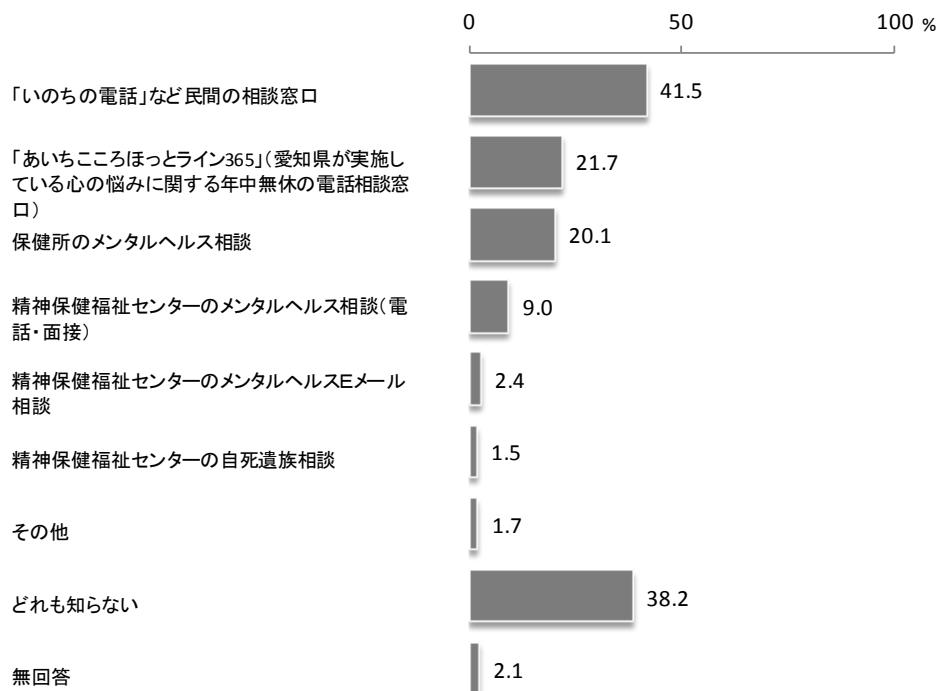
### (5) 相談窓口の認知度

『いのちの電話』など民間の相談窓口」が 41.5%

「どれも知らない」が 38.2%

問 31 心の悩みに関する相談窓口はいろいろありますが、あなたが知っているものはどれですか。

【○は複数可】



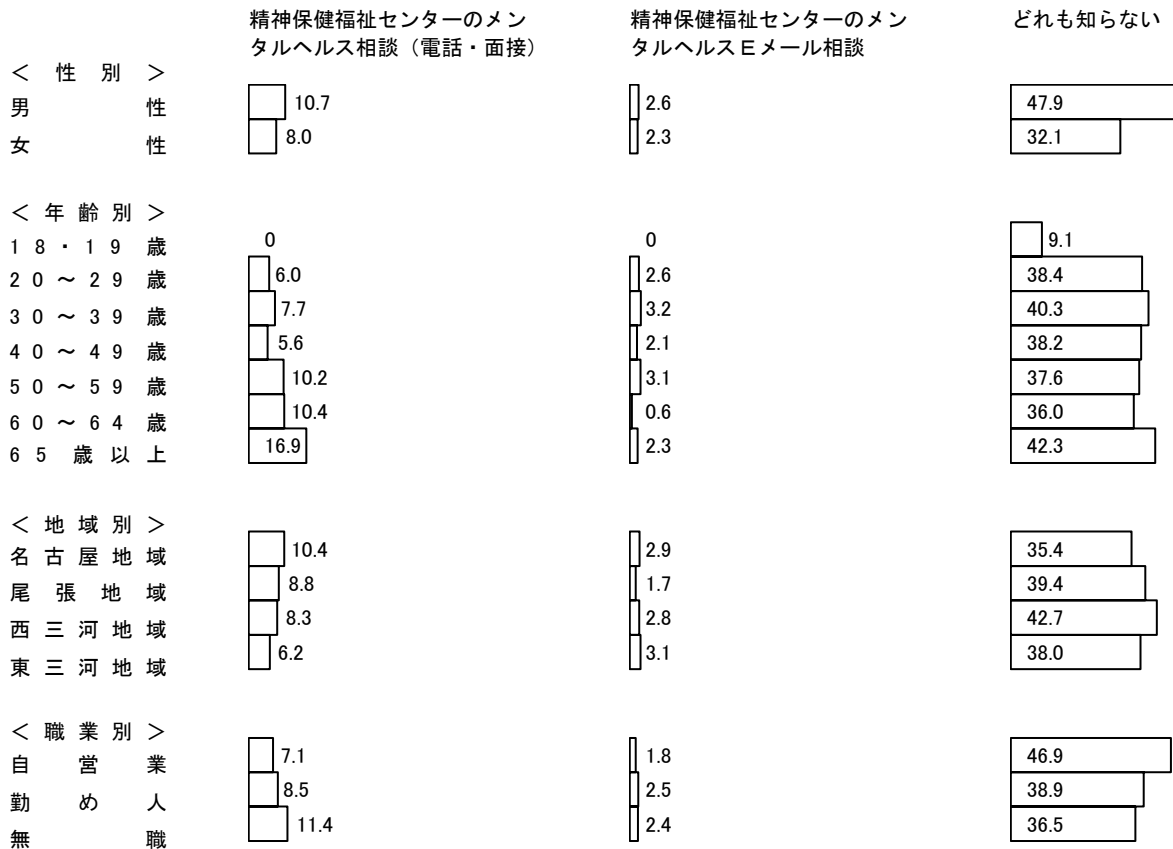
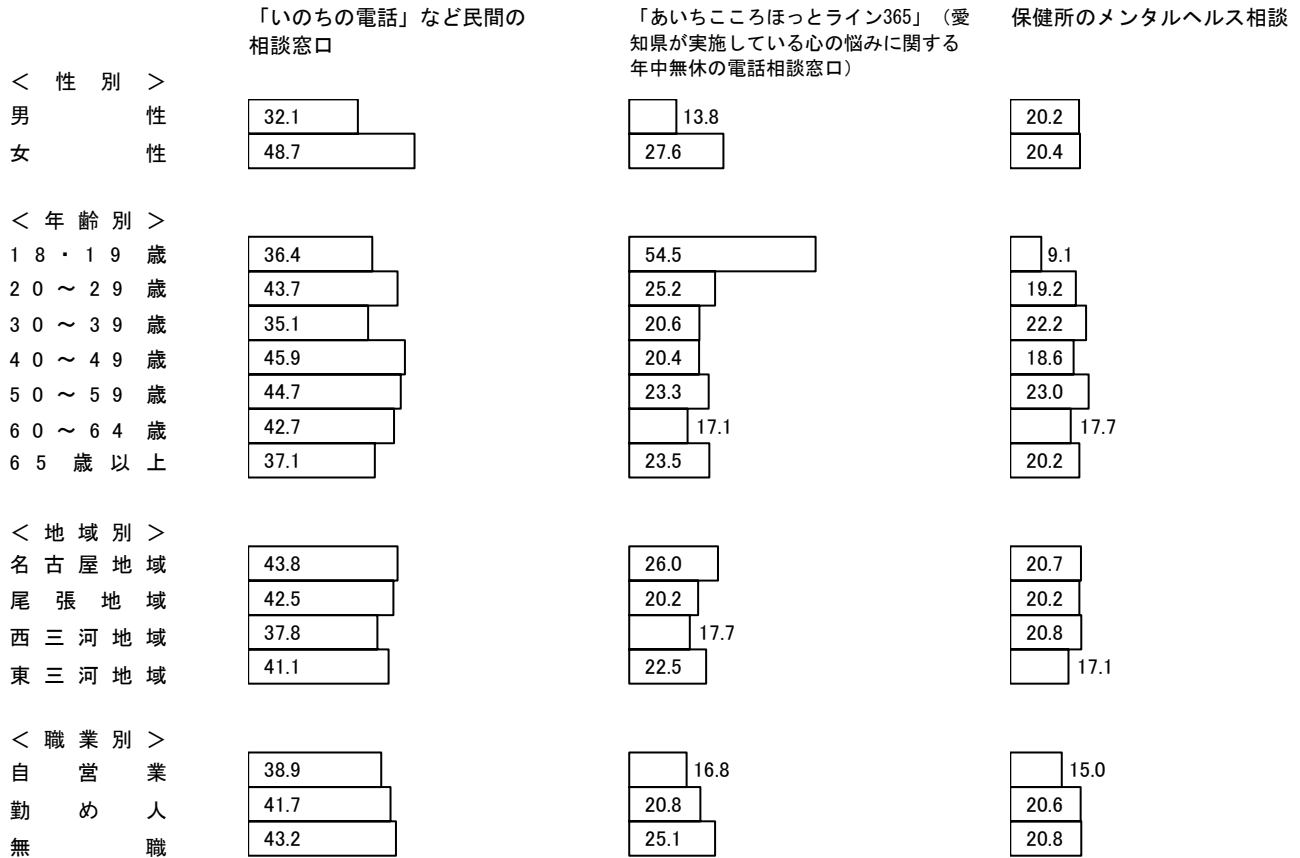
件数=1,501

相談窓口の認知度について、『いのちの電話』など民間の相談窓口」と答えた人の割合が 41.5%と最も高く、続いて『あいちこころほっとライン 365』（愛知県が実施している心の悩みに関する年中無休の電話相談窓口）(21.7%)、「保健所のメンタルヘルス相談」(20.1%)の順になっている。

一方で、「どれも知らない」と答えた人の割合は、38.2%となっている。

# 相談窓口の認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）

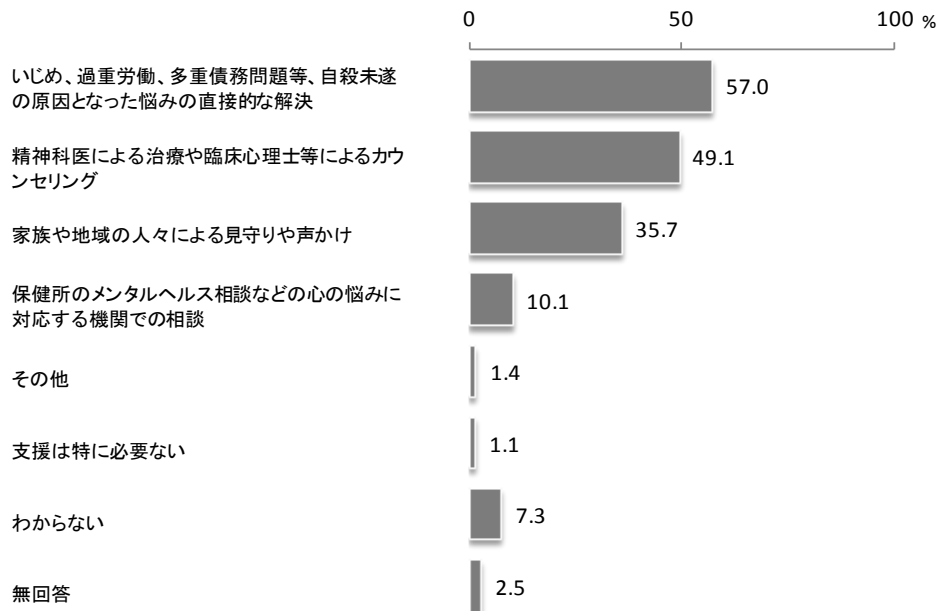
(%)



(6) 自殺未遂者への支援

「いじめ、過重労働、多重債務問題等、自殺未遂の原因となった悩みの直接的な解決」  
が 57.0%

問 32 自殺未遂者には、どのような支援が必要だと思いますか。【〇は2つまで】

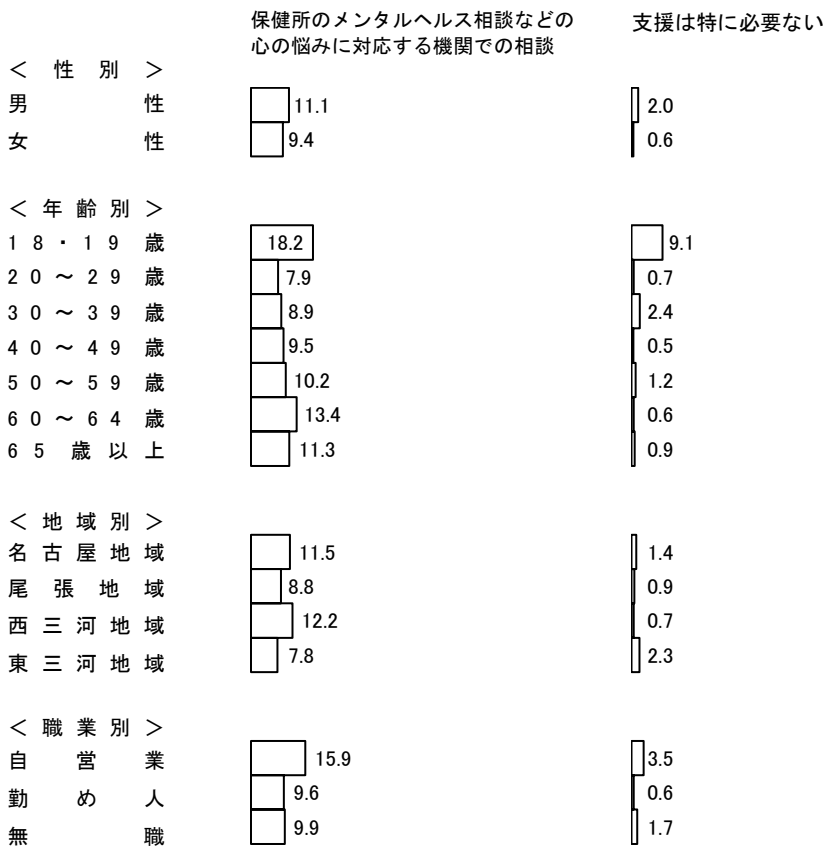
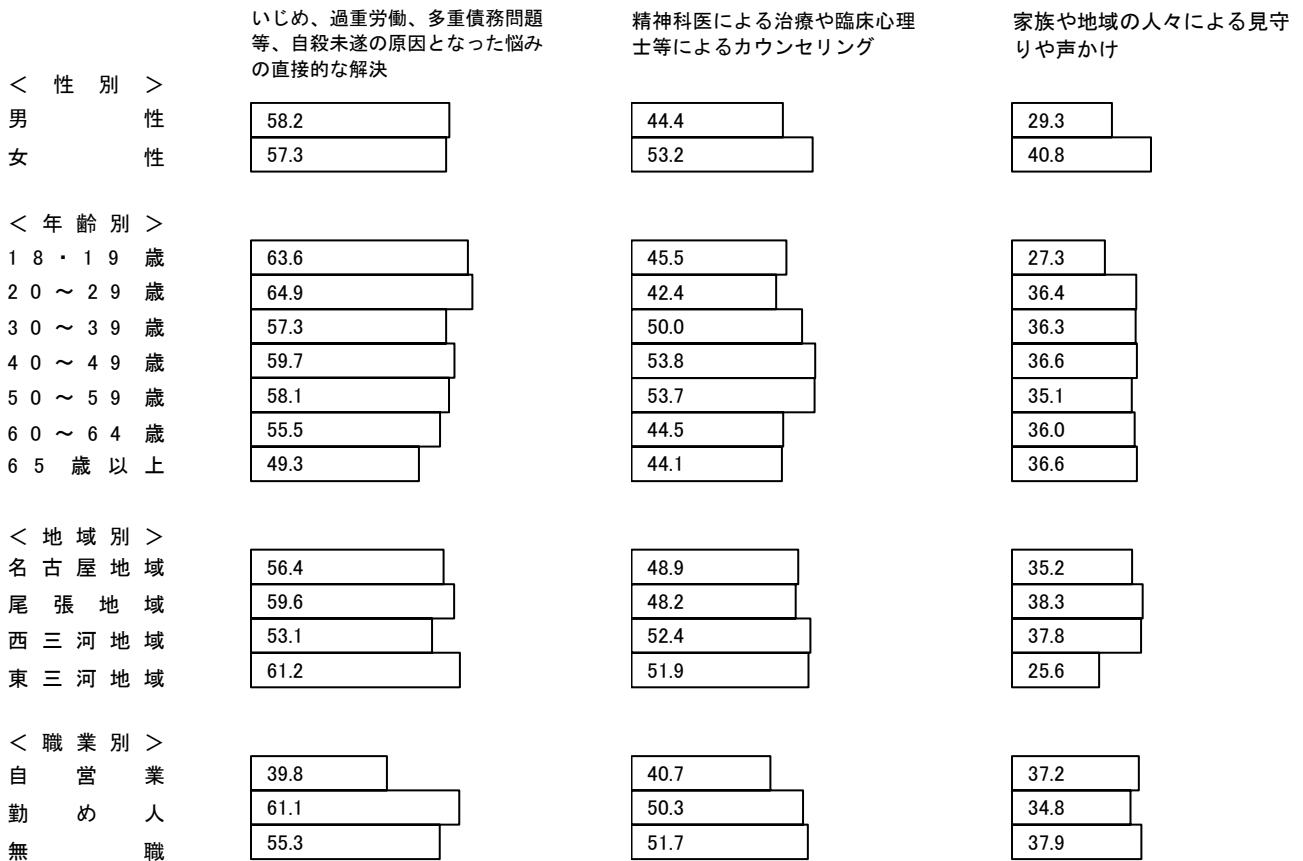


件数=1,501

自殺未遂者への支援について、「いじめ、過重労働、多重債務問題等、自殺未遂の原因となった悩みの直接的な解決」と答えた人の割合が 57.0%と最も高く、続いて「精神科医による治療や臨床心理士等によるカウンセリング」(49.1%)、「家族や地域の人々による見守りや声かけ」(35.7%)の順になっている。

# 自殺未遂者への支援（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

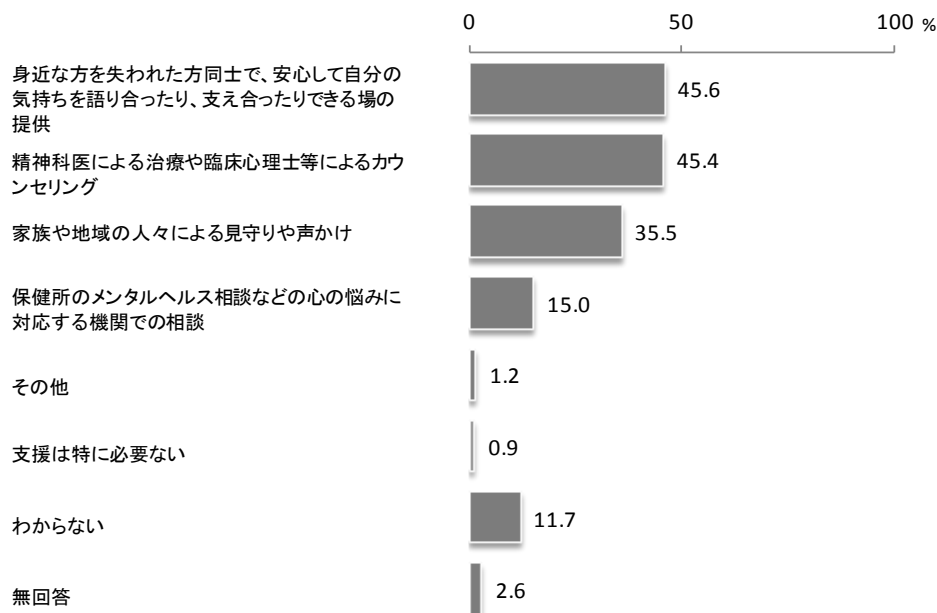


(7) 身近な方を自殺により失われた方への支援

「身近な方を失われた方同士で、安心して自分の気持ちを語り合ったり、支え合ったりできる場の提供」が 45.6%

「精神科医による治療や臨床心理士等によるカウンセリング」が 45.4%

**問 33** 身近な方を自殺により失われた方は、悲しみや寂しさ、自責感などの感情の変化により精神的不調をきたすことがあります。身近な方を自殺により失われた方に対して、どのような支援が必要だと思いますか。【〇は2つまで】



件数=1,501

身近な方を自殺により失われた方への支援について、「身近な方を失われた方同士で、安心して自分の気持ちを語り合ったり、支え合ったりできる場の提供」と答えた人の割合が 45.6%と最も高く、続いて「精神科医による治療や臨床心理士等によるカウンセリング」(45.4%)、「家族や地域の人々による見守りや声かけ」(35.5%)の順になっている。

# 身近な方を自殺により失われた方への支援（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

